



よろこび便り

天成会 小林内科診療所 腎透析センター



今月の号はシャントのお話です♪

命の次に大切なシャント

(1) シャントとは

シャントとは**動脈**と**静脈**をつなぎ合わせた血管のことです。

(2) シャントの必要性

シャントは透析をするために十分な血液量を確保できるようにした、絶対に必要なものです。

(3) シャント管理について

1. 感染を起こさないようにしましょう。

※透析日には針穴がありますので入浴は控え、汗をかいた時はシャワーか掛け湯程度にして針穴を濡らさないようにしましょう。

※針を刺した所や、その周囲が化膿し赤くなったり、痛みや腫れが見られた場合は、すぐに知らせて下さい。かゆくても強くかかずに、軽くたたく程度にしましょう。

※注射絆は、当日の夜か翌朝には外しましょう。長時間の貼りっぱなしも感染の原因になります。

2. 血液の流れを悪くしないようにしましょう。

※シャント側の腕で腕枕をしたり、重い物を下げたりしないで下さい。また、締め付ける下着や洋服をなるべく着用しないようにしましょう。

※止血バンドは透析後に更衣された後か、帰宅後には必ず外しましょう。

※血圧を測る時は必ずシャント側の腕を避けて、シャントでない方の腕で測定しましょう。

※朝起きたらシャントに触れたり耳を当てたりして(聴診器を持たれていれば聴診器で確認)血液が流れていることを必ず毎日確認しましょう。

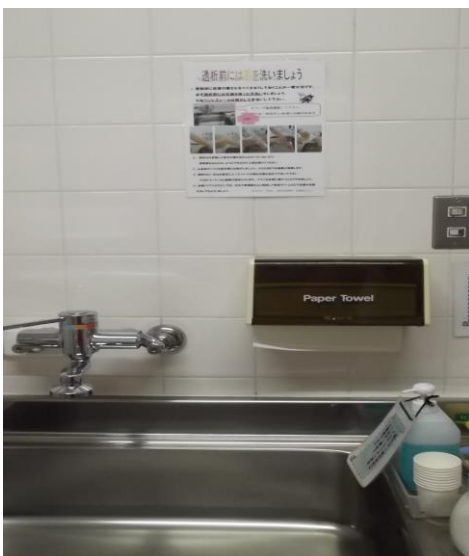
※シャント側に腕時計をしてはいけません。

※シャント部を傷つけたり、シャント側の腕をぶつけないように注意しましょう。



※透析室に入る前には必ず手洗いを！

※ベンレス、ユーパッチは剥がして洗いましょう



←手洗い場、ご存じですか？

素通りせずご活用ください♪



◎当たり前の事ですが忘れがちな手洗い…

様々な感染を防ぐ第一歩でもあります。